

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	1013	園管理経費	会計	01	一般会計
基本施策	31	個性を伸ばし、夢を追い求められる教育を進める	款	10	教育費
担当部課名	教育部 学校教育課		項	04	幼稚園費
作成者氏名	加納 圭子	連絡先	目	01	幼稚園費
		22-9676	細目	101	園管理経費
			細々目	01	園管理経費

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	伊賀市立幼稚園在籍幼児	成果(どうなるのか)	幼稚園が適切に運営され、幼児教育が充実します。
	本年度事業内容	1. 幼稚園の管理運営 2. 幼稚園教員研修旅費 3. 園児用図書整備 4. 幼稚園用務員の雇用		
運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等 (委託先:)		根拠法令・要綱等	
市内の類似施設				

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.8	0.8	0.8
	人件費合計(A)	5,760	5,760	5,760
②支出内訳(千円)	事業費(B)	7,175	6,951	6,951
	委託料			
	報酬	2,983		
	需用費	2,870		
	その他	1,322		
合計(A+B)		12,935	12,711	12,711
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	受益者負担			
	その他特財	11,396	6,861	6,861
	一般財源	1,539	5,850	5,850
上記①～③に関する特記事項				
平成18年度より、財源の保育料を用途に応じ、教育総務課と職員課と学校教育課に分散した。				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
幼稚園就園児数	人	160	175	175			
預かり保育件数	件	15	30	30			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
幼稚園就園児数	幼稚園就園児の満足度を指標とするべきですが、把握が困難なため本指標を採用しました。	人	160 目標 (175)	175	175
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

伊賀市内には、保育の場として市立保育所と社会事業協会による保育園があります。しかし、就学前において、幼稚園教育を希望する保護者も多数います。特に、3歳児の就園希望に対して、十分な対応ができていません。幼稚園においては、さらに特色ある幼稚園教育を推進していくことが必要です。また、現状として、「預かり保育」等を試行していますが、今後、幼保一元化に伴う「認定子ども園」についても検討していくこととなります。

評価	必要性	4	平成17年度は、ふたば幼稚園で5歳児と4歳児が各2クラス、3歳児が1クラス、しほは幼稚園で5歳児と4歳児がともに2クラスの設置となりました。各園のたより発行やホームページ作成により、少子化対策をふまえた幼稚園教育の周知を図っているところ。また、地域に行事への参加を募るなど、開かれた幼稚園として活動を重ねています。今後も、さらに、特色ある幼児教育を打ち出し、就園を希望される方々のニーズに応えていく必要があります。	総合評価
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	4		
				A